NRU-east
National Railway Workers' Union

ダイジェスト版 2026年
No. 382 11月4日

国鉄労働組合東日本本部
港区新橋5-15-5 交通ビル7F
発行責任者 伊藤 隆夫
編集責任者 武田 幸喜

声かけて
仲間とTUNAG
拡大へ

2026年度年末手当

11/4 第1回団体交渉開催!

物価高騰で生活は苦しい!
改善には国労要求額が必要!

社員の労苦・期待に応えるべきだ!

10月30日に公表された第2四半期決算では、営業収益は6期連続の増収かつ第2四半期として過去最高という結果となっています。また、好調な経営状況を反映し、通期予想についても上方修正がされています。

これは、大規模輸送障害が相次ぐ中でも、安全・安定輸送の確保と信頼回復に向けて懸命に取り組んできたグループ社員全体の努力の結果です。

「融合と連携」のもとで努力し、奮闘する社員の労苦に応えるべきです。

3.7ヶ月+10万円
を強く求める!

組 社員・家族の期待に応え、
国労要求に沿った決断をするべきだ!

直近の業績動向を念頭に社会情勢に加え
処遇改善などの状況も踏まえ総合的に判断する **会**